

オプトアウト用紙

- 研究課題名
PMX-DHPの至適導入タイミングの検討：多施設後ろ向き研究
- 当センターの責任者： 臨床工学技術科 尾田友広
- 研究目的
PMX 開始前後の最大血管収縮薬投与量とその PMX 開始との時間差を調査・解析し、生命予後との関係を検討する。
- 利用する情報
対象：① ICU に入室した 18 歳以上の患者
② 敗血症性ショック（Sepsis 3 による診断）に対し PMX を使用した患者
③ PMX 導入時血管収縮薬を使用している
④ 同一入院で 1 回目の PMX 施行

利用情報の内容：電子カルテに記載されている診療情報記録（ACSYS を含む）

利用情報の該当期間：2015 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日
- 利用情報の他機関への提供の有無：有り
- 個人情報の取り扱い
氏名や住所等の個人情報を特定できる内容は削除
- 企業等からの資金提供の有無：無し
- お問い合わせ先： 担当者名：尾田友広 電話番号；0796-22-6111（内線：9966）